



LIXIL、奥行370ミリのコンパクト洗面を発売



LIXILは5月1日、奥行370ミリの超コンパクトな洗面化粧台「リフラ」をリニューアルして発売する。1990年以降に建築された住宅では奥行500ミリ以下の洗面化粧台が主流で、なかには壁掛けの洗面器を使用しているケースも多く、こうした洗面化粧台の取り替え需要が高まっているという。新製品は従来の洗面化粧台より奥行が約3割コンパクト。動作空間を広く確保できるため、余裕のある空間へとリフォームすることができる。また、グースネック水栓、ハケツが入る深型の洗面器を採用するなどデザイン性や使いやすさにもこだわった。セカンド洗面(2台目の洗面化粧台)としても。ミニマム仕様(間口600ミリ、単水栓、1面鏡)で6万2000円。

情報提供: LIXIL

木質系の扉5色を追加品揃え 洗面化粧台『オクターブ』8月3日(月)発売予定



TOTO は、洗面化粧台『オクターブ』に木質系の扉5色を新たに追加し2015年8月3日(月)発売します。2009年に発売した『オクターブ』は、収納量が大幅にアップする独自のキャビネット「奥ひろ収納 奥ひろし」やコーナーの排水口に向かってボウルの底に傾斜を付けてゴミを流れやすくした「すべり台ボウル」、環境に配慮した「エコシングルシャワー水栓」など、お客様より好評いただいています。このたび、発売する『オクターブ』は、機能だけでなく、洗面所もインテリアの一部ととらえ、ナチュラルなインテリア空間で人気の木目柄を5色追加しました。TOTO のシステムキッチン「クラッソ」と同じ扉カラーで揃えることができます。

情報提供: TOTO

フクビ化学、壁紙の仕上がり向上するコーナー補強材



フクビ化学工業は5月1日、壁紙のコーナー補強材「コーナーラインシリーズ」から先端部を業界最薄にし石膏ボードへの密着性を高めた「Vコーナーライン スリムP-28TRS」を発売した。先端の厚みを0.2ミリにスリム化することでパテ作業を省力化。さらにテープ幅を広げ、穴あけ加工を従来の2列から3列に増やすことで下地(石膏ボード)にしっかり密着するようにした。これを使うことでコーナー先端の浮きを解消、壁紙の仕上がり向上ができる。440円/本(2.5m)、4万4000円/ケース(100本入り)。

情報提供: 新建ハウジング

エスケー化研、外壁リフォーム用の弾性下塗り材を発売

エスケー化研は、ワンランク上の性能を実現するプレミアムシリーズから、使いやすさと躯体保護性能にこだわった水性特殊合成樹脂エマルジョン系弾性サーフェーサー「エスケー弾性プレミアムフィラー」を発売する。外壁塗り替え時の下塗り材として使用し、高耐候上塗り材(エスケープレミアムシリコン)との相乗効果により建物の長寿命化を支援。フィラー・シーラー・中塗りの3機能をあわせもつため、工期短縮に貢献する。一般的な改修用仕上げ塗材と比べると1.5倍の伸びがあり、既存塗膜の微細なひびや穴をふさぎ、ひび割れ追従性にもすぐれる。また作業性を大幅に改善。飛散しにくくなった。設計価格は薄付仕上げが1250円/㎡、厚付仕上げ1700円/㎡。

情報提供: 新建ハウジング

アキレス、高断熱+低環境負荷の吹付け硬質ウレタンフォームを発売



アキレスは6月1日、2013年11月から北海道で限定販売していた吹付け硬質ウレタンフォーム「アキレスエアロンFR-FO」を全国で発売する。オゾン破壊係数は0だが地球温暖化係数が高い「代替フロン」タイプと、地球温暖化係数は低い断熱性能に劣る「ノンフロン」タイプのデメリットを解消。地球温暖化係数の低い新しい発泡剤「HFO」を使用することで、高い断熱性能と環境負荷軽減の両立を実現した。従来のノンフロンタイプよりも断熱フォームの厚みを薄くすることができる。熱伝導率は0.026W/㎡・k以下。

情報提供: 新建ハウジング